

平成25年度第2回愛媛県公立大学法人評価委員会の会議結果

- 1 会議の名称 平成25年度第2回愛媛県公立大学法人評価委員会
- 2 開催日時 平成25年8月29日（木曜日） 14時から14時40分まで
- 3 開催場所 愛媛県議会議事堂4階 文教警察委員会室
- 4 出席者 委員4名、事務局4名、大学5名

5 審議事項（議事）

○業務実績評価書及び委員会意見の決定

- ・平成24年度業務実績評価書（案）について
- ・平成24年度財務諸表及び利益処分（案）に対する委員会の意見について

6 審議の内容（全部公開）

前回のヒアリング結果を踏まえ、公立大学法人愛媛県立医療技術大学の平成24年度における業務実績評価を決定した。また、同法人の平成24年度財務諸表及び利益処分（案）について知事が承認するにあたり、知事に提出する委員会の意見を決定した。

（1）平成24年度業務実績評価は、全体として「順調な進捗状況にある」と評価。

【主な内容】

- ・助産学専攻科の開設（H24.4）、入学定員の増（H25.4）について、中期計画の達成を「評価」
- ・大学院の設置について、中期計画の着実な進展を評価
- ・県内就職率（目標50%をこらうじて達成）向上について、引き続き取組みを求める。
- ・教員の欠員（H25.4現在2名）についても、引き続き適切な教員配置への努力を求める。

（2）平成24年度決算全体（財務諸表）の承認については、異議なし

平成24年度決算において生じた利益剰余金約4,500万円のうち約3,100万円を「目的積立金（＝経営努力認定）」に積み立てようとする利益処分（案）についても、異議なし

（主な質疑等）

○昨年度までに承認された目的積立金の使途について、目的積立金は、一部が取り崩されていたと思うが、どんなものに支出されたのか、目的に沿った支出であることを確認したい。また、支出されていないものについては、使用予定を確認したい。

⇒ 今までに承認された目的積立金は、平成22年度分の約1,700万円と平成23年度分の約4,600万円。平成24年度は1,400万円を取り崩し、教員研究費に充当した。平成25年度は2,700万円を取り崩し、700万円を教員研究費へ、2,000万円を県が補助する教育研究機器整備の自己負担分に充てることとしている。

残る目的積立金約2, 200万円、さらには現在申請している約3, 100万円の目的積立金が承認されれば、大学院開設の準備経費や教員研究費、早期に整備すべき教育研究機器の更新、施設改修などに充てたいと考えている。

〔事務局〕

保健福祉部管理局保健福祉課  
調整管理係

TEL 089-912-2381

FAX 089-921-8004